

NEWS RELEASE

2013年8月5日
コベルコ建機株式会社

コベルコ建機グループ 中期経営計画<2013~2015年度>

コベルコ建機グループは、「中期経営計画<2013~2015年度>」を策定致しました。

2010~2012年度の前中期では、グローバル化に向けた事業体質の強化と新興国を中心とした事業規模拡大への対応を主眼に諸課題に取り組みました。

特に伸張著しい中国・東南アジア・インドなど、APAC市場に経営資源を集中し、生産面では新興国需要地立地での生産体制に目処をつけ、開発面では先進国／新興国市場の二極化対応を推進、調達面ではコストダウンに加えて部品の安定調達に、流通面では新興国のサービス拠点の強化等、また品質面では“Made by KOBELCO”を合言葉に、工程保証の徹底で何処で作ってもコベルコの品質が保てるようにグループの各生産拠点で品質確立に努め、ほぼ計画通りの成果をあげることが出来ました。

また、グローバル化で生じた歪是正という観点では、日本メーカーの果たすべき役割を見直し、五日市工場への移転にタイミングを合わせ、コベルコのグローバル生産拠点を全体最適にコントロールする司令塔機能をもつ、グローバルエンジニアリングセンター(GEC)を開設致しました。

今中期は、事業の持続的かつ安定成長を主眼に、前中期までに構築してきた体制や仕組みをグループ内に浸透・最適活用することで収益基盤の強化を図り、環境変化に対し影響を受け難い強い事業体への変貌を遂げるという計画です。

また昨年末に、CNH Global N.V.社との全世界包括提携を解消したことにより、コベルコの流通テリトリーとなった欧米他市場でのプレゼンスを早期に高め、真の意味でのグローバルブランドを目指し活動を推進していく所存です。

中期的な経営方針は以下の通りです。

【中期経営方針】

○いかなる事業環境変化にも追従出来る強靱な事業体への変貌を遂げる

エリアでの収益の総和が連結収益という意味では、エリアの損益は大事ですが、エリア最適に拘り、結果として全体的には大きなロスが発生させるといったことにならないよう、経営のバランスと全体最適な事業運営を追求し、もてる経営資源を柔軟に活用することで、環境変化があってもその影響をミニマムに抑えうる強い事業体作りを目指します。

○欧米への事業再参入を遂行し、全世界でのコベルコブランド価値を最大化させる

成長する新興国市場と同様に、10年ぶりに再参入する欧米市場においては、マーケットイン強化と差別化戦略により、ブランドプレゼンスの早期確立を目指します。米国市場での事業展開を優先させ、欧州、南米、中近東、ロシア、アフリカ市場に順次参入し、真のグローバル企業を目指します。

○一定シェアを獲得できているエリアは、収益重視の戦略を行い収益最大化を図る

一定のシェアを獲得できているエリアでは、安定的に収益を確保できる事業基盤を構築することを目標に、新車販売だけでなく、ストックからの収益力強化も推進してまいります。部品売上の比率を向上させていくとともに、部品の内製化にも取り組んでまいります。

また、具体的には以下の基本戦略に基づいて、事業活動を展開してまいります。

【中期経営計画基本戦略】

1. バランスの良い強靱な事業体への変貌と人材基盤の強化による収益最大化

- 需要構造の変化に柔軟に対応できる事業体へ変革
- 財務体質改善
- 人材育成により組織力を強化、現場力向上

2. 欧米市場への事業再参入と全世界での強固なグローバルブランド確立

- 欧米再進出では米州を最優先とし、市場シェア奪回
- 国内は一般売りを強化
- 中国では体質強化と、流通の再構築
- 東南アジア事業の収益最大化と、インド事業の安定強化

3. ものづくりは、増産・生産拠点拡充などから、内製化・差別化など技術の深掘りへ転換

- 差別化技術の追求と収益性向上
- 沼田再編によりコア技術強化
- 開発リードタイムの半減を実践、マーケティング機能を強化

4. 安定的に収益を確保できる事業基盤(フロー⇒ストック)の確立

- 部品事業へ経営資源を投入。海外での拡販により部品事業を強化
- IT情報戦略を通じて、予防保全、提案型サービス、新メンテナンスプランによる顧客サービスの変革

《経営目標》 【中期経営計画 経営目標イメージ(連結ベース)】 単位:億円

	2012年度 実績	2013年度 当初計画	2013年度 見込み	2015年度 イメージ
売上高	2,678億円	2,850億円	3,350億円	3,300~3,500億円
経常利益	68億円	110億円	170億円	200~300億円

《重要な経営数値目標》

- 強固なグローバルブランド確立 : 重機グローバルシェア:全世界シェア10%
日本 20%以上、中国(外資) 15%以上、東南アジア 25%以上、北米 7%以上
- 強靱な事業体へ変貌 : 経常利益率 8%、部品売上:10%以上、
棚卸資産保有月数:半減(2.0ヶ月)、外部負債400億円削減

【 中期スローガン 】

中期経営計画推進のスローガンを決定しました。



※ 「True Blue KOBELCO」について「Blue」は当社ショベルのカラーを連想し、「True Blue」の意味するオリジナルな、信頼できる、正直な「KOBELCO」が、グローバルに「Evolution」進化、発展していくことを宣言するもの。サブタイトルは、価値を作り、未来を作り、世界を変えていくとした。

以上